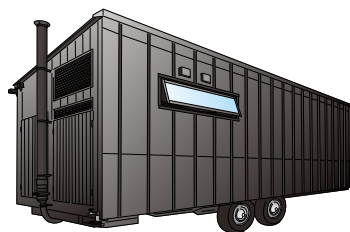




快適なくらし
木の家の
魅力を
チェック。

動く木の家



爽やかな風を感じるウッドデッキ。

湖に浮かぶ？木の施設

目に飛び込んでくる迫力の光景。木に囲まれた空間の先、明るい光が差し込む窓の向こうに大自然が広がります。ベッドに寝転べば、水面と木々の緑の美しいコントラストを見下ろすことができるので、まるで湖に浮いているような感覚になります。

ここはトレーラーハウスallbeans Kochi。高知市中心部から車で40分。周囲を大自然に囲まれ、悠々と流れる物部川のほとりにある宿泊施設です。「手軽な別荘のように利用してほしい」と話すオーナー・近藤拓実さんが、4年前から構想をスタート。その思いを設計士の梅原佑司さんが受けとめて実現し、2024年10月にオープンしました。

人、もの、場所をつなぐ

宿泊キャビンは2棟。コンパクトな設計の中に、快適に過ごすことができる十分な設備が備えられた室内は、木の壁と調和して洗練された印象です。全て香美市産の杉・桧を使用し、建築施工はこの地域の林業者と大工さんをお願いすることで実現したのが、材料の生産から施工までの全てを20km圏内で完結させるしくみです。

また、この施設のエネルギーは全て自然由来のものを使っており、電気は屋根や壁の太陽光パネルから集め、水はタンクに貯めた雨水を濾過して使用しています。トイレは微生物に汚れを分解してもらう仕組みを取り入れているので、下水道につながなくても大丈夫。その場所にある自然と人を上手につなげ、環境に負担をかけません。また、車輪のついた移動式空間なので、必要なときに必要な場所へ。災害時には被災地へ移動させて避難所としても使用できます。

地球の環境にポジティブ

allbeansという名前には「皆で力を合わせて、豆を芽吹かせる」という思いが込められています。そんな思いから、宿泊費の一部が植樹活動基金に寄付されるしくみが入っています。利用者は滞在を通して木や自然に包まれた空間を楽しみながら、新しい森をつくるために貢献をしている、という自然への循環に知らず知らずのうちに組み込まれています。

余計なものを削ぎ落としたミニマムな空間に、ギュッと詰まった自然界のエネルギー。心洗われる美しい湖面の風景と、どこかホッとする木の香りに包まれたallbeans Kochiは、心と体のオアシスのようです。



夜は焚火の火と星の明かりでBBQ。雄大な物部川のほとりでワイルドな体験を。



近藤さん(オーナー:右)の熱意が梅原さん(設計:左)の心を動かし構想が実現。



アンパンマンミュージアムのすぐそば。シャープでありながら、自然に溶け込む黒い外観。



allbeans Kochi

詳細はHPをご覧ください。
<https://allbeans.jp/>



この日の取材の様子
はこちらから→
もりりんチャンネル



YouTube QR



Instagram QR

高知県からのお知らせ

全国一の森林率84%を誇る高知県。その木を使って、風土に合った家を見てみませんか。県では、「ここの木の住まいづくり助成事業」であなたを応援します。柱や梁等の8割以上に県産乾燥木材を使うと、量に応じて、最大80万円の補助金がもらえます。

【要件】

高知県内で新築、増築、リフォームを行う木造住宅

- 延べ面積の過半の用途が住宅であること
- 県産乾燥木材を使用すること

【新築・増築の場合】

基本部位に80%以上使用すること

【リフォームの場合】

リフォーム部分の木材に使用すること

- 新築及び増築は瑕疵担保責任保険加入等住宅であること

【対象者】

対象住宅を取得(所有)し、
自ら居住する個人
(賃貸を目的とするものは除く)

申込や申請の提出書類には設計や施工に関するものが多く必要なので、建築士に委任するのが一般的な方法です。家を建てるのが決まったら、建築士さんに一度ご相談ください。制度・事業の詳細については高知県庁HPをご覧ください。

ここの木の住まいづくり 検索



【補助額】

①基本部位、その他の部位

県産乾燥木材の使用量m³×11,000円(JAS製品は20,000円)＝補助額①

②内装木質化

県産乾燥木材の使用面積m²×2,000円＝補助額②

③長期優良住宅加算

長期優良認定木造住宅／10万円加算(地域型グリーン化事業など併用できない事業もあります。)

④子育て加算

対象者の世帯に児童手当受給対象となる児童が2人以上いる場合 ②の内装木質化と同額を加算